

市立柏原病院新改革プラン（平成28年度～平成32年度）の  
点検・評価

1. 会議方法：書面による点検・評価

（市立柏原病院改革プラン推進委員会規程第9条による）

2. 理由：新型コロナウイルス感染拡大のリスクに備えるため書面による点検・評価とした。

3. 委員：「市立柏原病院改革プラン推進委員会規程」のとおり

	氏名	職名
委員長	佐藤 博之	市立柏原病院 病院長
副委員長	中川 拓也	市立柏原病院 事務局長
委員	舟越 晃一	市立柏原病院 副院長
委員	仲田 文造	市立柏原病院 副院長
委員	古味 留美子	市立柏原病院 看護部長
委員	國見 忍	市立柏原病院 医療技術部長
委員	福井 浩	柏原市 財務部長
委員	瀬田 友之	柏原市 上下水道部部長
委員	藤江 博	柏原市医師会 会長
委員	高山 新	大阪教育大学 教育学部 教授

#### 4. 点検・評価事項

市立柏原病院新改革プラン（平成28年度～平成32年度）の点検・評価

##### （1）地域医療構想を踏まえた当院の役割

##### ①中河内二次医療圏の地域医療構想を踏まえた市立柏原病院の役割

- 救急診療の充実により急性期医療を担うこと。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
救急搬送件数 (1カ月平均)	1,658件 (138件)	1,401件 (117件)	1,553件 (129件)	1,504件 (125件)

- 地域の周産期・小児医療に貢献すること

- ・ 中河内医療圏小児初期救急診療事業の輪番体制への参加

平成31年1月から毎週月曜日（20:00から翌朝8:00まで）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
延患者数 (1カ月平均)	—	—	259件 (86件)	1,016件 (85件)

- ・ 新生児聴覚検査・母児同室・胎児の4D録画・出産祝膳の改善

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
分娩件数	307件	275件	256件	298件

○ 緩和ケアを含めたがん診療を担うこと

- ・平成29年10月から緩和ケア病棟を開設し（17床）、平成30年度は通年稼働を行った。また令和元年10月から増床（6床）。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
化学療法件数	843件	946件	742件	764件
がん手術件数	193件	186件	154件	169件
緩和ケア病棟 1日平均患者数	—	10.7人	13.2人	14.3人

○ 急性期医療を終えた患者の在宅への橋渡しとなる医療を提供すること

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
地域包括ケア病棟稼働率	—	—	—	80.2%

②地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割として次のような活動を行っている。

「看護集合教育プログラム」「地域連携緩和ケアカンファレンス」「医療社会福祉士（MSW）の増員」「市民公開講座の開催」「糖尿病教室の開催」「認知症ケア研修の開催」

別紙1参照

③一般会計負担の考え方

- ・一般会計から総務省の繰出し基準に基づく繰出金及び「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」における資金不足比率が20%を超えないようにするための基準外繰出金。

別紙2参照

④医療機能等指標に係る数値目標の設定

別紙3参照

⑤住民の理解

- ・市民公開講座（年2回開催）や地域交流会（年6回開催）の開催により、市民の声に耳を傾けている。

(2) 経営の効率化

① 経営指標に係る数値目標の設定

別紙4参照

② 目標に向けた具体的な取組み

(民間的経営手法の導入)

(経費削減・抑制対策)

別紙5参照

(収入増加・人材確保対策)

- ・収入増加及び各種加算の取得状況

別紙6参照

③新改革プラン対象期間の各年度の収支計画

別紙7-1、7-2参照